若葉台地区

まちづくり WAKABADAI

共 同 代 表	谷 本 信 義 / 下 地 正 之	所在地	鳥取市若葉台南二丁目 16 番 1 号
事務局長	新 庄　雅 人	TEL/FAX	0857-52-2616 / 0857-52-4119
設立年月日	平成 20 年 4 月 27 日	Mail	cc-wakabadai@it.city.tottori.tottori.jp
世 帯 数	1,302 世帯	HP	http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/wakaba-1
組織構成	共同代表 2 名・副会長兼顧問 1 名・副会長 3 名・事務局長 1 名・理事 15 名・会計 1 名・監事 2 名・委員 15 名・顧問 7 名		

地域コミュニティ計画　『若葉台まちづくりグランドデザイン』

- 策定時期　平成 22 年 7 月 18 日（平成 29 年 4 月 15 日　第 2 期計画　改訂）
- 支援宣言　平成 22 年 12 月 10 日
- 目　標　「みんなでつくる顔の見えるまち・若葉台」

◆ 地域の課題

若葉台地区の課題は、児童数の減少による小学校存続問題です。団塊の世代が後期高齢者となり、地域を動かしていく方々が世代交代をしてきています。だからこそ、これからの若葉台を担っていく若い世代の育成に力入れて、小学校を地域の核に置き、子育て世代が無理なく地域に関わっていけるような活動に変えていく必要があります。また小学校だけでなく、こども園、中学校、高校、大学などの教育機関と協力していける体制を整えるとともに、地域内の高齢者の方も、今まで若葉台を支えていた先輩として協力や参加できる場を設けて、色々な世代が地域の一員として活動できるようなまちづくりを目指します。

◆ 主な活動内容

事業①　夏イベント「夕涼み縁日」

それまで地区公民館の駐車場で行われていたふるさと祭りを昨年度よりリニューアルして開催しています。

・会場を小学校に移動し、保護者や小学生に地域のイベントをより身近に感じてもらい、参加しやすくする。

・中学生や大学生に運営等に関わってもらい、地域を支える人材育成をする。

・地区自治会と協力し、町内会による出店を多数企画する。

・こども園園児や普段から公民館を利用している方々にステージ出演をしてもらい、小学校の敷居を下げ、色々な方が参加できるきかっけ作りをする。今年からは更に児童や一般者を対象に飛び入り参加も企画しています。

事業②　秋イベント「愛育会フェスティバル＆文化祭」

それまで学校行事として行っていた愛育会フェスティバルを、昨年度より、まちづくり協議会がよりバックアップすることで、小学校を中心とした地域のイベントとしています。

・夏イベント同様に、人材育成と多くの地域住民の協力を意識した企画をする。

・地区自治会と協力して、住民の作品展示を行う。（地区文化祭との融合を目指しています。）

◆ 今後の計画

・地域内の色々な団体がイベントを企画し、日程が重なりがちになることを考慮し、地域内の団体と協力し合いイベントを一本化することで、個々の負担と来場者の分散を減らす工夫をする。

・小学校を中心としたイベントを行うことで、地域全体で小学校を支えるまちづくりの基礎を作る。それがいずれ、小学校の存続につながると考える。